

公益社団法人総合紛争解決センター 御中

和解あっせん・仲裁申立書

申立年月日：平成 年 月 日

<p>申立人</p>	<p>住所 〒***-**** 大阪府大阪市〇丁目〇番〇号</p> <p>(電話 **-****-****)</p> <p>(会社名・代表者名) 大阪 妻子 印</p> <p>(生年月日) 昭和**年**月**日 (**歳)</p>
<p>申立人</p>	<p>住所 〒</p> <p>(電話)</p> <p>(会社名・代表者名)</p> <p>(生年月日) 年 月 日 (歳)</p> <p style="text-align: right;">印</p>
<p>代理人</p>	<p>住所 〒</p> <p>(電話)</p> <p>代理人 印</p>
<p>相手方</p>	<p>住所 〒***-**** 大阪府大阪市〇丁目〇番〇号</p> <p>(電話 **-****-****)</p> <p>(会社名・代表者名) 大阪 夫男 印</p> <p>(生年月日) 昭和**年**月**日 (**歳)</p>
<p>相手方</p>	<p>住所 〒</p> <p>(電話)</p> <p>(会社名・代表者名)</p> <p>(生年月日) 年 月 日 (歳)</p> <p style="text-align: right;">印</p>

※ボールペンまたは万年筆で記入して下さい。

※本申立書は相手方に送付します。

第1. 申立の趣旨 （相手方に求める結論を記載して下さい。）	
1	申立人と相手方は離婚する
2	未成年の子の親権者を申立人と定める
3	相手方は、申立人に対し、未成年の子の養育費として1人あたり毎月5万円を支払う
4	相手方は、申立人に対し、慰謝料として金400万円を支払う
との 和解あっせん・仲裁判断（どちらかを○で囲んでください）を貴センター規則に基づいて求める。	
第2. 申立の理由 （紛争の概要と申立を根拠づける理由を記載して下さい。）	
1	申立人と相手方は、平成6年3月14日に婚姻し、平成10年6月12日に長男○○、平成12年9月29日に長女△△が誕生した。
2	相手方は、平成18年10月ころから、勤務先の部下である□□と親密になり、同年12月16日、自宅を出て同女と同棲するようになった。申立人は相手方に対し、同女との関係を解消して自宅に戻るよう求めたが、相手方は応じない。
3	そこで、申立人は相手方との離婚を決意した。
4	申立人の長男及び長女はいずれも未成年である。申立人にはわずかなパート収入しかない。他方、相手方はサラリーマンであり、年間約600万円の収入を得ている。
5	また、申立人は、相手方の不貞行為により、多大なる精神的苦痛を被った。
6	よって、申立人は相手方に対し、申立ての趣旨記載の請求をする。
第3. 和解あっせん人・仲裁人として選任を希望する者の氏名等 （希望する場合のみ、3名以内でご記入ください）	
・氏名（	） 資格・所属団体等（弁護士・大阪弁護士会）
・氏名（	） 資格・所属団体等（
・氏名（	） 資格・所属団体等（

※ボールペンまたは万年筆で記入して下さい。

※本申立書は相手方に送付します。